

スポーツを通して鹿児島市民の健康増進、活力あるまちづくりを目指す

SPORTS x KAGOSHIMA

創刊号

2020.11



人生にもっとスポーツを。



一般財団法人 鹿児島市スポーツ振興協会
Kagoshima City Sports Promotion Association

鹿児島市スポーツ振興協会とは？

設立目的

鹿児島市におけるスポーツの普及・振興を担う中核的な組織として、生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じた交流の拡大等を進めることにより、市民の健康増進、活力あるまちづくりの実現に寄与することを目的としています。

事業内容

- (1) 地域におけるスポーツ振興及びスポーツ大会等の開催・支援に関する事業
- (2) 競技スポーツの振興に関する事業
- (3) 青少年スポーツの促進及び団体の育成に関する事業
- (4) スポーツに関する団体及び人材の育成に関する事業
- (5) スポーツに関する情報発信に関する事業
- (6) スポーツによる交流イベントの開催・支援に関する事業
- (7) その他この法人の目的を達成するのに必要な事業



鹿児島市スポーツ振興協会 広報誌タイトル **[SPORTS × KAGOSHIMA]** (読み: スポーツ かける 鹿児島)

1. スポーツに想いをかける 2. 鹿児島を翔ける、駆ける 3. スポーツで鹿児島に橋を架ける

スポーツを通して、人と人、鹿児島市と他地域をつなぐ「架け橋」となるような協会を目指します。

会長のご挨拶

スポーツの力で笑顔あふれる鹿児島市へ

一般財団法人鹿児島市スポーツ振興協会は、本市の体育・スポーツの健全な普及・振興や、市民の体力向上と健康増進を図ることを目的に、鹿児島市体育協会を発展させる形で、本年4月、新たな一步を踏み出しました。

設立にあたり、ご理解とご協力を賜りました関係の皆様方に心から感謝申し上げます。

当協会では、生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じた交流の拡大等に取り組んでいるところですが、今般の新型コロナウイルス感染症は、市民生活や経済活動に大きな影響を与えており、スポーツ界においても、様々な競技大会やイベントが中止・延期されるなど、未だ収束が見通せない状況です。

しかし、このような時だからこそ、多くの人々に夢や感動、そして勇気を与えられる「スポーツ」の持つ力が改めて認識され、その重要性は一層高まっているものと強く感じております。

このような中、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が、「特別国民体育大会」として、令和5年に開催されることが正式決定されました。

当協会といたしましても、この追い風を逃すことなく、国体に向けた機運を高め、鹿児島の選手が存分に活躍できる環境づくりを進めてまいりたいと考えております。

また、既存の事業を着実に実施するとともに、子ども達に適したスポーツを個々の能力測定で見出す「アスリート発掘事業」など新たな事業にも取り組む中で、多くの市民の皆様や競技団体・関係団体の方々と連携を深めながら、スポーツを活かしたまちづくりを力強く推進してまいりますので、皆様方のより一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束と、スポーツの力で鹿児島市に笑顔があふれますことを祈念し、挨拶といたします。



スポーツの力で街を元気に！

鹿児島市スポーツ振興協会では、スポーツ振興はもちろんのこと、スポーツの力で街を元気にしたい!という想いのもと活動しています。まずは、プロスポーツを活用し経済を活性化させること。そして今後は、市の魅力である温泉や食も絡めたスポーツツーリズムを目指していきたいです。さらに都会で活躍している市出身のアスリートが、地元で指導者やスポーツ振興に携われるよう、民間企業の協力を得ながらUターンのサポートも行っていく予定です。

スポーツに関する団体及び人材の育成に関する事業

■ 地域スポーツクラブ活動活性化事業

「地域スポーツクラブ」とは？

性別や年齢などにかかわらず、「だれもが」「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツやレクリエーションに親しめることを目標にしています。身近な学校体育施設などを活動場所として、下記13

地域の住民の皆さんの手により運営されているスポーツクラブです。スポーツ振興協会では、事務局として地域スポーツクラブを支援しています。

地域スポーツクラブ	活動場所	地域スポーツクラブ	活動場所
中郡校区地域スポーツクラブ	中郡小	谷山南スポーツクラブ	西谷山小、谷山小、和田小、錫山小、錦江台小、福平小
ソントスポーツクラブ	草牟田小	桜島スポーツクラブ	南栄リース桜島アリーナ (桜島総合体育館)
吉野台地スポーツクラブ	川上小	花野スポーツクラブ	花野小、河頭中、緑丘中
宮川・皇徳寺スポーツクラブ	宮川小	喜入コミュニティスポーツクラブ	喜入総合体育館
めいざんスポーツクラブ	名山小、長田中、山下小	吉田スポレククラブ	吉田文化体育センター、吉田運動場
ひろきスポーツクラブ	広木小	松元スポーツクラブ	あいハウジングアリーナ松元 (松元平野岡体育館)
郡山スポーツクラブ	郡山小、郡山総合運動場		

競技スポーツの振興に関する事業

■ 競技力向上対策事業

未来を見据え、もっと強くなるために

市スポーツ振興協会加盟団体における指導者の資質向上と選手の強化を図り、本市スポーツの競技力向上を高めることを目的としています。競技人口が減少している競技では、競技者の人口増加および競技力の底辺拡大をねらいとしています。

具体的には、中央競技団体から監督・コーチお

よび強化選手等にお越しいただき、本市のトップレベルの選手とその指導者等を集め、研修会・強化練習会を開催します。また、小学生・中学生・高校生の段階的な指導方法についても研修を行います。



地域におけるスポーツ振興及びスポーツ大会等の開催・支援に関する事業

■ マリンスポーツ事業

錦江湾で楽しむマリンスポーツ

波穏やかな錦江湾に面した鹿児島市は、マリンスポーツを楽しむのに最適な街。広く市民にマリンス

ポーツの魅力を伝え、親しんでもらうため、ヨット・シーカヤックの体験会や教室を実施しています。平成元年から鹿児島市と協力してヨット教室などを開いてくださっている「鹿児島ジュニアヨットクラブ」「鹿児島オーシャンヨットクラブ」のみなさんにお話を聞きました。

北川 淳朗くん【中学1年生】

鹿児島ジュニアヨットクラブ

兄の影響で、小学校1年生からヨットを始めました。ヨットの魅力は、風や波が影響していて、出たところ勝負なところ！その日その日でシチュエーションが変わるところが面白いです。一方、

レースのときは風上のマークに行くまでのコース取りをスタート前に考えないといけないので、その点は難しいです。上達したと感じるのは、方向転換。無駄のない方向転換が一番スピードが遅くならないので、いろいろ研究しました。夢は日本代表！これからも楽しみながら頑張ります。

田中 俊一さん オーシャンヨットクラブ会長

あまり知られていませんが、鹿児島市が保有するヨットは10艇以上もあるんです。体験帆走に来た方に、「これは鹿児島市の船なので、市民のみなさんは乗る権利があるんですよ」と言うと、みなさんとても驚かれます。日本中を探しても、行政がこんなにヨットを持っているところはないでしょうね。市がヨットを持っているので、ヨット教室も体験帆走も安い金額で参加できるんですよ。ぜひお気軽にご参加ください。



鹿児島市の艇庫内。鹿児島市と書かれている少し大きめの船（スナイプ級）が鹿児島市所有の船

橋元 幸一さん ジュニアヨットクラブ代表

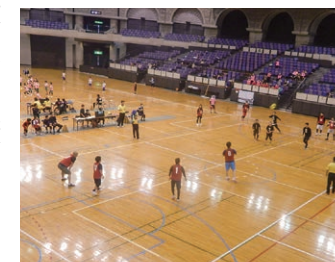
鹿児島市は錦江湾という自然の宝がある街です。ヨットにとって、こんなにいい海はありません。ほかにはニュージーランドかイタリアの海ぐらいです。穏やかで冬でも乗れますからね。1988年に鹿児島で国際火山会議があった際、当時の市長が「桜島だけ見せるんじゃつまらん！帆掛け船を浮かべんか！」と言うので、私たちが手持ちのクルーザーで賑やかをしたことがありました。結果それが好評で、「市民行事にしよう」となりました。



練習に来ていたジュニアヨットクラブの子どもたち

■ 市民生き生きスポ・レクフェスタ

市民の生涯スポーツ振興のためのイベントとして、例年秋に開催しています。市民が気軽に参加できるスポーツ大会（生き生きカップ大会）や体験種目のほか、スポーツ界の著名人を招いた講演会などを行い、健康づくり、明るく潤いのある社会づくりに寄与することを目指しています。



■ 南日本U-12サッカー大会

鹿児島県内・近隣県から12歳以下のサッカー少年少女が集うサッカー大会です。お互いの親睦を深めながら、選手の技術向上と心身の育成・発達を図ります。例年8月に、南栄リース桜島グラウンド（桜島溶岩グラウンド）・南栄リース桜島広場（桜島多目的広場）で開催しています。



■ かごしまシティフットサル大会in桜島

鹿児島市と鹿児島シティFM共催の大会。スポーツを通じた桜島の振興とフットサルの普及、参加者の交流を図ることが目的です。小学生の部と一般の部があり、一般の部にはミックスの部（GK以外の2名が女性・60歳以上・小学生のいずれか）があり、年代性別問わず楽しめます。



■ 鹿児島地区駅伝運営委員会事務局

「県下一周市郡対抗駅伝競走大会」と「県地区対抗女子駅伝競走大会」の鹿児島地区（鹿児島市・十島村・三島村）チームの事務局です。チームの運営やサポートはもちろん、駅伝チームが市民にとって身近な存在となるよう、駅伝選手との交流イベントを企画・運営しています。



■ 南日本小学生バレーボール大会

鹿児島県内最大の小学生バレーボール大会。100チーム近く（のべ1500名）のバレーボール少年団が一堂に会し、日ごろの練習の成果を発揮して熱戦を繰り広げます。例年8月に、3日間にわたり南栄リース桜島アリーナ（桜島総合体育館）・補助アリーナで開催しています。



■ 各種スポーツ教室

市民のみなさんが目的やレベルに合ったスポーツ活動を実践できるよう、市内各所で各種スポーツ教室を開催しています。初心者の方がスポーツを始めるきっかけになるような、気軽に参加できる教室を多数企画しています。「こんな教室があるといいな」というお声もぜひお寄せください。



青少年スポーツの促進及び団体の育成に関する事業

■ 鹿児島市スポーツ少年団事務局

スポーツ少年団は、スポーツを通じて青少年の心身の健全育成に取り組む全国組織です。当協会では、以下のような取り組みを行っています。

- 単位団の登録申請のとりまとめ
- スポーツ少年団に関する行事の企画・運営
- 新規団の認定
- 団員、指導者、役員、スタッフ、育成母集団の資質向上をはかる研修
- 交際交流活動への参加
- 単位団活動における安全対策



鹿児島市スポーツ少年団指導者協議会

井出会長に聞く

鹿児島市のスポーツ少年団は現在282団あり、3歳から高校生までが学校や年代を超えて参加し、交流を深めています。今年は新型コロナウイルスの影響で思うように活動できていませんが、通常は市内を12ブロックに分けて、地域ごとに交歓交流大会なども行っています。競技力を高めるのはもちろんですが、それよりも人間力を高めることが、少年団の目標です。地域活動や社会活動、礼儀作法を通じて、子どもたちには人として大きく強くなって欲しいと願っています。また今後は、保護者を中心とした育成会にも力を注いでいきたいです。



■ アスリート発掘事業 **NEW!**

小学生を対象にスポーツ能力測定会を行い、その結果から個々の優れた能力を見出し、将来のトップアスリートとなりうる有望な人材を発掘します。また、向いているスポーツや能力向上のためのトレーニング方法などを提案し、子どもたちの可能性を高め、スポーツへの興味・関心へのきっかけをつくります。

加盟団体のご紹介

小学校体育連盟	軟式野球連盟	アーチェリー協会
中学校体育連盟	バスケットボール協会	クレ射撃協会
高等学校体育連盟	ソフトボール協会	グラウンド・ゴルフ協会
フォークダンス協会	バドミントン協会	ボクシング協会
剣道連盟	体操協会	ライフル射撃連盟
バレーボール協会	ラグビーフットボール協会	少林寺拳法協会
ソフトテニス連盟	相撲連盟	ゴルフ協会
陸上競技協会	銃剣道会	太極拳連合会
弓道連盟	スケート連盟	カヌー協会
空手道連盟	テニス協会	バトン協会
柔道会	ハンドボール協会	パークゴルフ協会
水泳協会	ゲートボール協会	パワーリフティング協会
卓球連盟	(全)空手道連盟	
サッカー協会	ボウリング連盟	

SNSでも情報を発信しています！

各種スポーツイベントなどの開催情報、
レポートなどをお届けします。



鹿児島市スポーツ振興協会
公式Twitterアカウント
@kagospo



鹿児島市スポーツ振興協会
公式Instagramアカウント
kspa_kagospo



鹿児島市スポーツ振興協会
公式Facebookアカウント
@kspa.kagospo



みなさまのフォローをお待ちしています！

賛助会員募集のお願い

鹿児島市スポーツ振興協会は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市スポーツ振興協会の活動に賛同してくださる賛助会員を募集しています。

会員特典

- 各種イベントの優先案内、参加料割引
- 会報誌の送付やスポーツイベントに関する情報の提供
- ホームページでのバナー広告掲載（団体会員）

年会費

- 個人会員…（1口）1,000円（家族会員は500円）
- 団体会員…（1口）10,000円

入会資格

- 当協会の目的（スポーツ振興）に賛同し、後援する個人または団体

お申し込み方法

当協会事務局で受け付けています。入会申込書はホームページからダウンロードできますので、ご記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には入会申込書を送付いたします。お気軽にお問い合わせください。

2020年4月1日設立

一般財団法人

鹿児島市スポーツ振興協会 Kagoshima City Sports Promotion Association

【所在地】〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号 鹿児島市山下分庁舎3階(かごしま市民福祉プラザ)

【電話】 **099-248-7718** 【FAX】 **099-248-7738**

【E-mail】 info@kago-spo.or.jp 【ホームページ】 <https://www.kago-spo.or.jp/>

